

小国町 通学路交通安全プログラム
～通学路の安全確保に関する取組の方針～

平成27年2月

小国町通学路安全推進会議

1. プログラムの目的

平成24年、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議してきました。

引き続き、通学路の安全確保に向けた取組を行うため、このたび、関係機関の連携体制を構築し、「小国町通学路交通安全プログラム」を策定することとしました。

今後は、本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に安心して通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2. 通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進会議」を設置しました。本プログラムは、本会議で議論し、策定しました。

- ・小国町教育委員会
- ・小国町地域整備課
- ・小国町町民税務課
- ・小国警察署
- ・国土交通省山形河川国道事務所
- ・山形県置賜総合支庁建設部
- ・叶水小中学校
- ・叶水小中学校PTA
- ・小国地区交通安全協会
- ・小国町交通安全母の会
- ・小国町交通指導員会
- ・小国小学校
- ・小国小学校PTA
- ・小国中学校
- ・小国中学校PTA

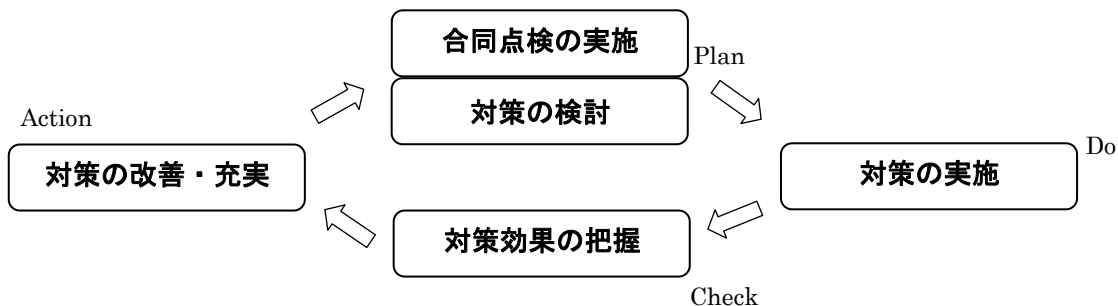
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握を行い、対策の改善・充実を検討していきます。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

「通学路安全確保のためのPDCAサイクル」



(2) 定期的な合同点検

○合同点検の実施時期等

- ・ 町内の小学校（2校）について、1年に1回、合同点検を実施します。
- ・ 実施時期は、積雪時の危険箇所の把握が必要であることから、夏期と冬期を交互に行います。
- ・ 効率的、効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進会議において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

○合同点検の体制

- ・ 小学校ごとに、学校、保護者、道路管理者、警察、自治会等が参加する合同点検を行います。

(3) 対策の検討

- ・ 合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制、交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施

- ・ 対策の実施にあたっては、関係者間で連携を図り、円滑に進むよう取り組みます。

(5) 対策効果の把握

- 合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているか、効果を把握するための手法を検討し、把握に努めます。

(6) 対策の改善・充実

- ・対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4. 対策箇所一覧表、対策箇所図の公表

- ・小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。

【別添資料】

別添① 対策一覧表

別添② 対策箇所図